

Ad-Sol アドソル・ベトナムレポート

Vietnam Report vol.3

ベトナム1,000名体制に向けて！
ダナン開発センターを拡張・リニューアル



「高度IT人材の育成」と「オフショア開発の強化」に向け、新オフィス開設

アドソル日進は、「アジア・オフショア戦略」を掲げ、ベトナムにおける「高度IT人材の育成」と「オフショア開発の強化」に取り組んでいます。

この戦略の中心がベトナム・ダナンに設置する「アドソル日進ダナン開発センター」です。グループ会社の「Techzen(テックゼン)」を中核に、海外オフショア開発サービス、アジャイル開発やクラウドに特化した専門チームによるICTサービスの提供、人材育成やICT技術力の強化につながるオリジナルソリューションの展開を進めています。

オープニングセレモニー開催

「ベトナム1,000名体制」に向け、さらなる事業拡大を目指すため、ダナン開発センターの中核を担うテックゼンは、オフィスを移転・リニューアルし、2024年7月、新オフィスのオープニングセレモニーが執り行われました。セレモニーには、テックゼンと協業する日本企業関係者に加え、ベトナム政府・官公庁の関係者やお客様、アライアンスパートナー、産学連携を進めるダナン大学などから、約100名もの関係者にご出席いただきました。なお、セレモニーではテックゼンとダナン経済大学の連携協定の調印式も同時に開催されました。



新オフィスオープニングセレモニー(2024年7月)



100名が出席したオープニングセレモニーの様様

新オフィスの概要・特徴

①クラウド&アジャイルチーム



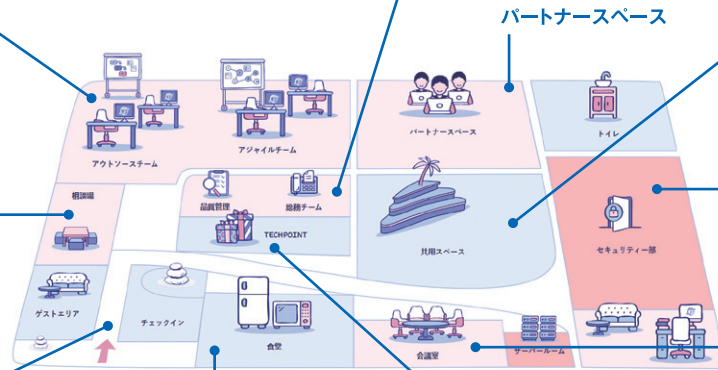
②品質管理&総務チーム



③エンゲージメントスペース①



④共創スペース



⑤高セキュリティエリア



⑥オフィスエントランス



⑦食堂



⑧エンゲージメントスペース②



⑨会議室



■外観・エントランス

新オフィスは、官公庁や大学、博物館などに加え、ベトナム・ダナンの最新テクノロジー企業が集結するエリアにあります。テックゼンは、このエリアで最も賑わいのある場所に位置する4階建てオフィスビルの最上階(ワンフロア、約1,000平米)に入居しました。将来的な拡張・増床も視野にさらなる飛躍と事業拡大を図るという決意を込め、ビルのエントランスには、テックゼンの企業ロゴを掲げました。

テックゼンの社名の由来である「Tech:技術」と「Zen:禅」に込

めた想いを、社員はもとよりお客様やアライアンスパートナーと共有し、新たな価値の共創を後押しすることをコンセプトに、AIやアジャイル、クラウドなどを活用した最新ICTシステムの開発の提供に向け、常時200名が稼働可能な、ゆとりを持ったオフィス空間としています。

また、活発なディスカッションを促すとともに社員エンゲージメントの向上につながるコミュニケーションスペースなどのオフィスファシリティを充実させています。



テックゼンのロゴが目を引くビル外観



オフィスエントランスには、社名の由来である「Tech:技術」と「Zen:禅」を体現したモニュメントと、日越両国の国旗を掲揚

【セキュリティ・機密情報管理】

大手インフラ企業様や製造業様をはじめとした日本のお客様に安心してご発注いただけるよう、顔認証システムによるオフィスへの入場制限と記録管理を行っています。また、フロアはセキュリティレベルに応じネットワーク分離を実現。MACアド

レス単位で接続を制限しているほか、プロジェクト専用ルーム（指紋認証）でのシステム開発、フロア全域に設置したセキュリティカメラによるモニタリングなど、日本国内と同レベルのセキュリティインフラを確保・整備しています。



入退室はAI顔認証システムを採用



監視カメラによる常時モニタリング



専用プロジェクトルームやネットワーク分離による情報管理

「StudyArts (スタディアーツ)」を活用したセキュリティレベルの向上

アドソル日進グループが開発・サービス展開するオリジナル教育ソリューションの「StudyArts」を活用しセキュリティ教育に取り組むことで、ハード面に加えソフト面からのセキュリティレベルの強化を図っています。さらに、日本レベルの監査・第三者確認を定期的に行うことで、セキュリティレベルの維持と底上げ・継続的な改善につなげています。

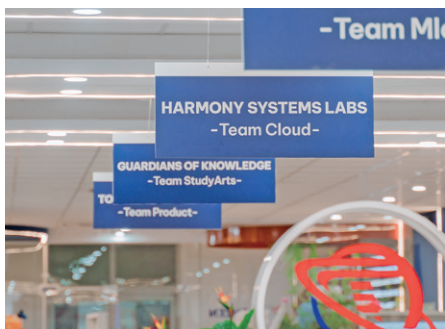
【ICTシステム開発への取組み】

お客様や開発案件・特性に応じた最適な専任のプロジェクトチームを組成、専用開発エリアで高品質なICTシステムの開発に取り組んでいます。リソースの最適化を実現するラボ型契約など、お客様のご要望により柔軟な契約体系を準備しシステム開発を提供しています。プロジェクトの実行中は日本と常時オンラインで接続しリアルタイムの進捗管理を推進します。

開発プロジェクトでは日本語でコミュニケーションを行います。ベトナム側では日本語に堪能なメンバーを最低1名以上アサインするとともに、日越メンバー間のコミュニケーションは自社開発したシステム開発特化のAIコミュニケーションサービス「Smart-Chat」を活用することで、コミュニケーションギャップの解消に取り組んでいます。



メンバーコミュニケーションを円滑にするプロジェクトレイアウト



ラボ型開発で複数案件を同時対応



日本基準の監査で品質レベルの向上を図る

品質管理の取組み

テックゼンではプロジェクト情報や進捗をすべてプロジェクト管理システム上で管理するとともに、全社横断の品質管理専門チームが第三者的視点で常時品質監視・分析を行っています。分析結果はもちろん、ちょっとした気づきを見逃さずプロジェクトへフィードバックすることで品質への懸念を払しょく、早期対応につなげトラブルプロジェクトの撲滅やスケジュール遅延の防止に取り組んでいます。

さらなる飛躍を目指して

アドソル日進グループが展開するICTシステム開発サービスの「AgileLeap(アジャイルリープ:アジャイル開発特化チーム)」、「CloudLeap(クラウドリープ:クラウド専門チーム)」の推進拠点、テックゼンオリジナルのサービス開発拠点、現地パートナー企業とのアライアンス拠点など様々な顔を持つテックゼン。新オフィスを拠点に、グローバルビジネス展開と飛躍に向けその歩みを始めています。

高度IT人材育成に向けて

社員エンゲージメント

人材の流動化が著しいベトナムにおける企業経営・事業継続の最重要課題の一つとして、「離職防止／社員定着率の向上」が挙げられます。この課題に対しテックゼンは、独自の福利厚生を導入するなど制度面の整備を図ってきました。そして今回、インフラ面からの取組みとして、「社員が楽しみながら働き、学び、成長できるオフィス」を目指し、フリースペースやリフレッシュスペースを大きく拡張しました。

休憩時間のコミュニケーションやレクリエーションなど、成長と相互理解を深めるとともに、新たなアイデアの創出や共創の場として広く活用されています。



社員エンゲージメントの向上につながる多目的スペース

人材育成

技術革新の著しいICT業界において、AIをはじめとした最新テクノロジーの習得、技術力やマネジメント力の強化などの人材育成はベトナムにおいても課題として認識されています。テックゼンではOJTや社内外での研修を通じ、ビジネスに生きる最新技術の習得を強力に進めています。

また、提携するダナン大学を中心としたインターン生を常時受け入れ、即戦力となる高度IT人材の育成にも取り組んでいます。



様々なテーマで開催される研修



ディスカッションを通じてチーム力の底上げを図る

今後の展望

ダナン開発センター1,000名体制の中核として、日越両国の発展に貢献!



テックゼン代表取締役社長
レ・ユイ・リン氏 (LÊ DUỖY LINH)

2007年ベトナム・フエ国立大学卒業。2009年来日し、2013年山梨大学大学院修了、同年アドソル日進に入社。アジャイル開発やオフショア開発などを担当後、2020年6月、ダナン開発センター一現地責任者に着任。2022年1月「Techzen(テックゼン)」を設立。

新オフィスのリニューアルオープンを無事迎えることができ、とてもうれしく思っています。2022年の設立以来2年間、日本のお客様に安心して任せていただけるよう、社内整備や人材育成はもちろん、ベトナム国内での様々なアライアンスパートナーとのネットワークづくりやオリジナルソリューションのリリースなど、一つずつ丁寧に取り組んできました。その結果、私たちテックゼンのブランドがお客様にご認知いただけるようになってきたと実感しています。

今回のオフィス拡張・リニューアルは、ゴールではありません。通過点だと考えています。

私たちテックゼンを中心に、ダナン開発センターは1,000名体制を目指しています。1,000人のTech(技術)集団(Good People)が最高のパフォーマンスで最高のICTシステムを創造(Make Good Product)し、お客様に貢献できるように、学生の育成から新テクノロジーの習得、サービス展開まで、トータルで進めてまいります。

私たちテックゼンの今後に、是非ご期待ください!



東京本社 〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川
関西支社 〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜1-4-4 アクア堂島東館6階
九州支社 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-30-23 博多管絃ビル
名古屋オフィス 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-23-20 HF桜通ビルディング
仙台開発センター 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-2-25 仙台NSビル
米国子会社 サンゼR&Dセンター 855 Embedded Way, San Jose, CA 95138-1018 USA

【発行】
アドソル日進株式会社
<https://adniss.jp/>

【取材協力】
アドソル・アジア株式会社
Techzen Co.,Ltd.
<https://techzen.vn/ja/>

